

18 敬語

学 年	18
組	
名 前	

♪ けんじよう語か尊敬語かまよったら・
動作をする人が自分のときは、
けんじよう語です。

1 ——— の言葉を、「ていねいな
言い方」に直しましょう。

① 先生をよんでくれ。

(よんでください)

② この席は空いているか。

(空いていますか)

③ 星がきれいだな。

(きれいですね)

④ うまいと言った。

(言いました)

2 ——— の言葉を、「尊敬語」に直
しましょう。

① 先生が映画を見る。

(ごらんになる)

② お客様が部屋にいる。

(いらっしゃる)

③ 先生がケーキを食べる。

(めしあがる)

④ 市長が学校に来る。

(いらっしゃる)

(おみえになる)

(おいでになる)

3 ——— の言葉を、「けんじよう語」
に直しましょう。

① プレゼントをもらう。

(いただく)

② 私があいさつを言う。

(申し上げます)

③ 私が先生の荷物を持つ。

(お持ちする)

④ お花をあげる。

(さしあげる)

⑤ 私が行きます。

(まいります)

(うかがいます)

4 次の文の ——— 部分が、「ていね
い語」ならばア、「尊敬語」ならば
イ、「けんじよう語」ならばウの記
号を書きましょう。

① 先生がお笑いになる。 「イ」

② 名所をご案内する。 「ウ」

③ ここが私の家です。 「ア」

④ 手紙をお見せする。 「ウ」

⑤ 三十分前に来ました。 「ア」